

狩猟免許を取って 田畑を守ろう！

有害鳥獣による農林作物への被害が著しく増加し、深刻な問題となっています。一方で、狩猟者は減少し、高齢化が進んでいます。狩猟免許を取って田畑を守りましょう。

報賞金も出ます

狩猟者になり、市から捕獲許可を取得し、有害鳥獣を捕獲すると報償金が出ます。

◆平成25年度 報償金(1頭あたり)	
ニホンジカ	10,000円
サル	20,000円
イノシシ	8,000円
ハクビシン・ウサギ	2,000円
カラス	1,000円

※狩猟者以外の方には報償金は出ません。

被害・捕獲報告

市内での平成24年度の有害鳥獣被害および捕獲頭数についてお知らせします。

◆被害報告状況	
被害報告件数	81件
林業被害	107万5千円
農業被害	672万6千円
漁業被害	300万円
合計*	1,080万1千円

※報告があったものの被害合計額です。

◆捕獲頭数	
ニホンジカ	2,064頭
イノシシ	198頭
サル	64頭
ハクビシン	20頭
ウサギ	13羽
カラス	34羽
ハト	32羽
カワウ	27羽
アオサギ	15羽

狩猟免許試験

■猟銃等講習会兼試験

【日時】 6月18日(火)・8月20日(火)・10月22日(火)
8時30分～

【場所】 高知県警察本部

【申込方法】

講習日の1カ月前から14日前までに警察署で申請手続きを行ってください。

【問い合わせ先】

香美警察署 ☎52-0110

■第1種狩猟免許試験

わな猟・網猟免許試験

【日時】

◆わな猟免許試験
7月21日(日)・8月25日(日) 10時～

◆わな猟・網猟免許試験
8月24日(土) 10時～

【場所】 県立大学(池キャンパス)

【受験料】

初心者：5,200円
一部免除者：3,900円

【申込期限】

7月12日(金) 必着

【問い合わせ・申込先】

高知県鳥獣対策課
☎088-823-9042
香美猟友会事務局
☎53-2188

山に入られる方にご注意を！

有害鳥獣による農林作物被害の軽減を目的として、市内の、鳥獣保護区を除く全域で、銃器・わなでの捕獲を行っています。

山道を歩く際には、目立つ服装や、鈴を携帯するなど、十分に注意してください。

【問い合わせ先】

産業振興課総務班 ☎53-1062



狩猟免許試験 予備講習会

【日時】 7月14日(日) 9時～
※わな猟のみ
8月18日(日) 9時～

【場所】 県立大学(池キャンパス)

【受講要件】

市内に住所登録している20歳以上の方で、試験合格後、猟友会へ加入すること。

【受講料】 市補助により無料

【定員】 20人 ※先着順

【申込方法】

狩猟免許申請書の原本または写しをご持参の上、7月5日(金)までに産業振興課総務班または香美猟友会事務局までお申し込みください。

【問い合わせ先】

産業振興課総務班
☎53-1062
香美猟友会事務局
☎53-2188

免許取得補助金

【対象者】 市内に住所登録している20歳以上の方で、25年度中に第1種狩猟免許・所持許可免許証を取得できる方。免許取得後は、予察捕獲班に加入し、有害鳥獣捕獲に継続的に従事できる方。

【補助金額】 必要経費の2/3以内(上限額7万円)
※支払いは、免許取得後の精算払い(領収書確認後)になります。必ず講習受講前に、補助申請を行ってください。

【問い合わせ・申込先】

産業振興課総務班
☎53-1062



香美市文芸

◆一般投稿作品◆

広報委員会 選

花冷のライトアップの花かがり
こでまりの頷く側に大手毬
初蛭吉井勇の碑に光る
三代の釜で新茶を煎り上げる
お彼岸や卒寿の戦友墓参り
竹の子がコンクリート道も突き破り
春愁や語らぬ友の胸の中
盆栽の蕙若葉して父恩ぶ
山椒の芽吹き待ちたり五目ずし
すみれ咲く河口の土手の風荒し
ピロッドのごとき夜が来る沈丁花
山笑う米寿で行楽高知
これほどに美しきものなし山の春
菜の花の黄を添えてありすしの折
若草生え四月半ばの草殺し

◆俳句◆

化粧ひてもなほ去りがたし春愁
病癒え桜葉降る参道を
茶を点てて話はすめり桜餅
春眠し感度鈍れる自動ドア
北山を正面にして春惜しむ
はりまや橋柳青める夕べかな
船窓をよぎる暮春の鷗かな
母の間の染まり忌明けの春夕焼

公文 春紀
高橋 章
明石ゆきゑ
北村 幸子
西川 常夫
甲藤 卓雄
野崎 典子
北村 里子

凛としてわき目もふらず葱坊主
バス停で待つ母傍に春日傘
へりポト待機の一機竹の秋
◆かがみ野俳句会◆
花の雲ふつと浮力が身の内に
咲き満ちて前山全山花の雲
ささやかな年金入れる春財布
PPP賛否両論花大根
碑へふれし落花のみづみづし
人伝の山の桜に会ふ一日
プランコを揺らし揺らして幼き日
薄紅に染る遠景桜東風
ケナフ紙の証書携へ卒業す
桜湯のゆるりほぐる誕生日
◆かほく俳句会◆
長男の甚六通る葱坊主
越境の笥掘るを迷ひけり
膨らめる花芽に追はれ剪定す
縁側に座して遅日の糸と針
解体のクレーン首振り山笑ふ
薪風呂のトタンを叩く春の雨
収集車去りゆく後の花埃
春雷も祝の一つ誕生日
あたたかや今日組板に何載せむ
ぼうたんに夜は満天の星応ふ
欲得もなく居座りて初音聞く
小康の夫の耕し見てをりぬ
逝く春や病母の言葉ちぐはぐに
花冷えの耳朶に食ひこむイヤリング
筍の売り上げ伸びず山荒るる
青空がこんなに近くお茶を摘む

小野川順子
中内ゆかり
竹内 草
佐竹 洋子
佐藤 幸
利根 弘子
古川 信子
小松 愛子
中澤 美晴
森本 健代
山崎 鈴子
宮地 亀好
吉田 芳
乾 真紀子
奥宮さとみ
久保内鏡子
黒岩千英子
杉山 春萌
小松 隆之
小松 完
小松 昇
野村 里史
前田 欣一
前田 智女
間崎 和代
森本 之子
山崎かずみ
山中 晶子
山中 瑞輝

◆土佐山田町俳句会◆

蓬摘み母の思ひ出溢れけり
博労にたてつく牛や雪解ける
テーブルの食器かがやく夏隣り
山菜を漬けて春の灯とほしけり
まわる星誰が名付けた犬ぶぐり
御所跡に海潮音のして囀
虎杖を炊いて終生土佐をんな
ものを言う人形抱けば花の冷え
花に明け花に暮れゆく好き日かな
せせらぎの風に抱かれて藤の花
春愁を癒してくれる喫茶店
雨あがり稚子を背負いて野蒜摘む
水張田に映りて祖らの七つ星
朝礼のやうに整列チュリッパ
明石 圭生
橋本 昭和
大石 邦男
安丸 楨子
前田美智子
前田 小夜
森田 菊恵
森田 貞男
笹岡 英世
前田 三郎
川谷 泰山
櫻谷 泰山
田村 雅道
田村 一翠
山中 明石

◆今月のキラリ◆

盆栽の蕙若葉して父恩ぶ
お父様遺愛の盆栽でしようか。春が来て芽吹き、夏の若葉へと季節の移ろいの中で、在りし日の父を思うのである。

◆俳句・短歌の投稿方法

◆投稿方法は自由。(ただし、ハガキで投稿の場合、一人一枚のハガキで5句(首)以内)
◆住所、氏名、電話番号を明記してください。
◆俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載月の前月の1日までに投稿してください。
◆誌面の都合により掲載されない場合があります。なお、選者の添削を不要とする方は添削不要と記してください。

投稿先 総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782-18501(住所記載不要) FAX 53-5958